

## 水産物の放射線量測定結果

女川町では、女川魚市場に水揚げされた水産物について、宮城県から支給された簡易測定器及び東北大学から提供された連続個別非破壊放射能システム等を使用し、放射線量の測定を実施しています。

平成28年11月1日から11月30日までの測定結果は、以下のとおりでした。

- ◎測定結果：全ての検体において、厚生労働省が定める一般食品の基準値 100ベクレル/kgを下回りました。(検体全て測定下限値以下・不検出)
- ◎検体数： ケムシカジカ 3、サケ 3、サンマ 144、マサバ 13、マダラ 3、スケソウダラ 6、メダイ 3、イナダ 1、サゴシ 1、ナメタガレイ 3、ヒラメ 1、チダイ 1、アジ 3、ゴマサバ 2、目玉ガレイ 6、マイワシ 9、小アジ 1、ドンコ 5、水タコ 8、ノドグロ 3、毛ガニ 1、メヒカリ 3、ポンタラ 5、ムツ 1、マイカ 1、シメタガレイ 1、小スケ 4、小ヤリ 1、マイワシ・セグロ混 4、マイワシ・ウルメ混 15、セグロ・ウルメ混 5
- ◎測定機器： EMFジャパン(株) ガンマ線スペクトロメータ (EMF211型)  
東北大学 連続個別非破壊放射能システム A01型  
東北大学 非破壊式食品放射能測定装置